


《 浪江町除染検証委員会議題及び報告書 No.4 》

検証議題	いこいの村なみえ
地区	大字 高瀬 地区
<p>【事前情報総括】 今年度中に再開予定のいこいの村なみえについて再開に向けた追加除染を実施した。その効果について確認</p>	
<p>【検証委員会からの意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ログハウス敷地内は 0.1～0.2μSv/h となっており、追加被ばく線量年間 1 mSv という基準に対して低い数値を示している。また、施設内においても 0.1μSv/h 以下となっており、宿泊に問題ない環境と言える。 ・ 敷地周囲については、ログハウス敷地内に比べると比較的高い数値を示している。このような箇所については、看板等を設置して施設利用者に空間線量率の状況が分かるような措置を講ずることを提案する。 ・ 遊歩道についても、上記同様、空間線量率の状況が分かるよう看板を設置する等の周知をすることを提案する。 ・ 現在工事中の状況であるため、全ての工事が終了後に再度モニタリングをすることが必要。 ・ モニタリング側に設置してあるゴミ箱を移動した後に線量が低減しているか要確認。 	
<p>【現地調査の写真】（平成 29 年 10 月 24 日）</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
<p>【対応状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① いこいの村なみえの工事が現時点(平成 29 年 12 月)にて施工中となっており、意見の対応については施工完了後となる。 ② そのため施工完了後、意見について対応し、その内容について検証する。 <p style="text-align: center;">※ 提言に対しての対応状況については追って報告することとする。</p>	